

授業だより

大東市立住道中学校
第7号
学習指導部
奥村彰悟
平成24年8月27日 発行

☆夏休み中の実施内容

今日から2学期が始まりました。2学期は80日以上授業日数が予定されています。この学期は体育大会、合唱コンクール、文化祭、芸術鑑賞、2年生は職業体験と盛りだくさんの行事があります。一方、3年生は実力テストが3回行われるという、進路に向けて真剣に取り組むときでもあります。行事が多いというものの、学校の基本は授業です。学力の向上はかせません。

夏休みの間に住中で取り組んだ授業づくり関係について紹介します。

①住中生につけたい力（職員研修）

8月3日（金）に、大阪産業大学の西口先生をお招きして、職員の授業づくり研修を行いました。西口先生は本年度、授業づくりアドバイザーとして住中に関わっていただいています。

今年のテーマは、「住中生につけたい力」です。日頃の授業の様子や学校生活から住中生につけて欲しい力を話し合いました。



初めは、グループに分かれて話し合いました。それをポスターにまとめてグループごとに発表しました。その後、職員全体で意見交流を行い、全体の意見をまとめていきました。最後に、西口先生から授業づくりをしていく上での、アドバイスをいただきました。

今回の研修会で話し合ったことは、与えられた役割を果たす、発表する、文章で表現するといった点で、本校が4年前から取り組んでいる「学び合いの授業」で活かせるものでした。

今回の研修会で学んだことを職員の間で共通理解して、これからも学び合いの授業を工夫していきたいと思います。

②夏休みの学習会

夏休みに入ってすぐの7月23日（月）から各学年で夏休みの学習会が行われました。自主的に学習室を利用して、宿題に取り組んでいる生徒もいました。



3年生



1年生



自習室の様子

8月21日（火）からは、後半の学習会も行われました。3年生では、入試に向けた特別講座の学習会も行われました。1、2年生では夏休みの宿題の質問会が行われました。この学習会を活かして、2学期に向けていいスタートがきれるようにしていきたいものです。



3年生



2年生

③漢字検定

夏休み終盤の8月24日（金）に漢字検定を行いました。

準2級から10級まで、77人が、勉強の成果を発揮すべく、検定に取り組みました。



2学期には、日本語検定、数学検定、英語検定など、多くの検定を実施する予定です。入試に直結するからだけではなく、自分自身を磨くために、さまざまな検定にチャレンジしてみたいと思います。